

## 目標達成計画

作成日：令和 2年 4月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議への参加者が固定化されており顔の見える関係作りは出来ているが、家族参加が少ない現状にある。	家族への発信を積極的に行い、会議へ参加をしていただけるように会議内容やすすめ方の工夫を行う。 家族参加や意見が出やすい雰囲気作りをおこなう。	会議日や内容を封書で郵送し意見を集約する。面会時に声かけを行い意見や参加を促す。 敬老会や行事などの家族の集まる行事には意向や意見を求める。	12ヶ月
2	49	日常的な外出に関して、天気の良い時には施設周囲の散歩はできている。しかし高台にあり車での外出が必要となるため、希望に沿っての外出ができにくい状況にある。アンケートで外出の機会が少ないのではと、ご家族から意見があった。	外出や行事の年間計画を考える。 家族へ情報提供を行い家族参加を促し外出支援する。 1人1人の以前の生活を聞きだし行きたい場所やなじみであった場所への外出を考える。	年間計画で行事、外出援助の日を決め、お便りで家族にも知らせる。 外出時、家族に参加してもらい一緒に楽しむことができる。個別性を考え、なじみの場所、意向に沿った外出支援を考える。	12ヶ月
3	35	併設の特養と合同の防災委員会で、年に数回防災訓練を行っているが、台風被害等の停電時を想定した訓練はおこなっていない。	防災訓練の内容の検討を行う。併設の特養施設と合同の防災委員会へ意見を出し、台風時の停電などの訓練を考える。	停電時の対応について職員同士、情報収集や共有を図り、実際起こった時にすぐに動けるようにする。	12ヶ月
4	36	虐待や身体拘束の研修は委員会中心に行っているが、プライバシー保護についての独自の研修はおこなっていない。	プライバシー保護について職員の理解度を確認し、再度適切なケアが提供できる。	プライバシー保護について、不適切な部分、適切なケアの提供について、ユニット会議で取り上げて学習し職員1人1人が適切なケアができるよう情報の共有が出来る。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。